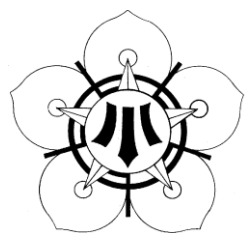


地域と家庭と学校が一つになって子供を育む…それが“チーム七小”です！



くさぶえ

福生第七小学校ホームページ

<http://fussa-7e.hs.plala.or.jp/>

福生市立福生第七小学校
令和5年度 学校だより
発行責任者
校長 山岸 史子

所在地
福生市北田園一丁目1番地1
令和 5年6月1日 発行

開校 50 周年に向けて

校長 山岸 史子

6月10日は福生第七小学校の開校記念日です。今年度50周年行事を行う福生第三中学校と同じ年に誕生した学校ですが、本校の50周年行事はこれまでに習い、51年目に当たる令和6年度に行います。今年度、来年度は、福生第七小学校の歴史、子どもたちが創り上げ受け継がれている思いや在り方、そして未来に向けてどのように伝え、更にどんな学校にしていきたいかを、子どもたちと少しずつ学び、考えていきたいと思っています。

七小の一階事務室前の廊下には、これまでの周年行事の際撮影した航空写真や集合写真を掲示してあります。ご覧になっている保護者・地域の方々の中に、七小の卒業生の方やお子さんが七小卒業生だというPTAの先輩もいらっしゃいます。子どもたちも、この写真を見るのは大好きです。こうして何年たっても、皆さんにとって懐かしく、また行ってみたい、自分の子どもも通わせたい、と思っただけの場所でありたいと思っています。

第49回までの卒業生の数は3,642名。調べてみたところ、昭和61年度の卒業生が124名と最も多く、最近の卒業生の3倍近くにも上ったようです。校長室に、開校当時の航空写真を見つけましたので、子どもたちにも紹介しました。体育館も歩道橋も、まだありません。校舎は今の中央昇降口までの大きさ。広い校庭は今と変わりません。開校当時の子どもたちが描いた「フッサ七小」に、新しい学校の誕生に夢を描いていた子どもたちの思いが重なります。この写真にご自身が「写っている」という方に当時のことをお話しいただける機会があると嬉しいです。

これから、全校で集まる児童朝会で、七小に残る資料から、少しずつ子どもたちに話していきます。



昭和49年9月11日撮影

本日、学校だよりと一緒に、開校50周年記念事業実行委員の募集のお知らせを出させていただきました。令和2年度からコミュニティ・スクールとして、現在もたくさんの地域の方々にお力添えいただき、「本物体験」や「ひと・もの・こととかかわる」教育活動を行っています。また、PTAの活動も子どもを真ん中に据えた工夫した活動をしていただいています。保護者・地域の皆さんと共に、子どもたちを囲んで、福生第七小学校の50周年を祝うと同時に、50年に感謝し、未来への希望につながる学習活動ができたと思っています。ご応募お待ちしております。（詳しくは、別紙をご覧ください。）